

現代文学を探求するコース

「井上ひさしと手紙」

講師 遅筆堂文庫研究員 井上 恒

井上ひさしの作品には、「手紙」が登場するものが多数あります。複数の書簡のオムニバス形式によって構成された『十二人の手紙』をはじめ、父親が離れて暮らす子どもに、一日一つの小さな「お話」を毎日手紙にして送る『イソップ株式会社』など、どの作品も「手紙」が作品の構成上重要な役割を果たしています。今回は、井上ひさしの小説技法としての手紙(葉書)を、作品に添いながら、読み解いていきます。



井上 恒(いのうえ ひさし)

1960年、岩手県盛岡市生まれ。2021年から川西町地域おこし協力隊員を委嘱され、遅筆堂文庫研究員として井上ひさしの資料を調査・研究している。『井上ひさし著作目録』基本編および第二編雑文一覧を発行。『井上ひさし発掘エッセイセレクション』(2022年、岩波書店)編集協力。

締切 8/6 火 必着

日程 9/7、10/5、11/2
各土曜日・全3回

時間 13:30 ~ 15:00

定員 70人

受講料 1回500円

テキスト

『十二人の手紙』(中公文庫)、『ロマンス』(集英社)などを取り上げる予定です(テキストについては受講者に個別にお知らせします)。

バス利用の場合

〈宮城交通バス〉 仙台駅西口バスプール2~4、6番乗り場 仙台北・泉地区方面行(北山トンネル経由を除く)

〈市営バス〉 仙台駅西口バスプール6番乗り場 八乙女駅行

※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車

地下鉄利用の場合

南北線「台原駅」下車、徒歩25分
(台原森林公園内あかまつの道経由)

駐車場 40台(無料)

台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



仙台文学館

〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1
TEL.022-271-3020 FAX.022-271-3044

<https://www.sendai-lit.jp/>

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます

